

〈佐呂間町民憲章〉

自然の恵みを生かし
美しく住みよいまちをつくります

63. 8



（サロマ湖畔遊歩道にて「森と湖のふれあいウォッチング」）

第十七回

サロマ湖観光まつり



男のあつい戦い
ホタテガンガラ曳レース。

今年もバイクは女性の方へ
サロマ湖クイズ合戦。





優勝賞品 米60kg 副賞 エビ 10kg
を目ざして繰りひろげられた
「サロマ湖女性水中綱引き大会」



長蛇の列ができた「えびのつかみ取り大会」



福祉年金を受け取ったら

国民年金証書を提出しましょう

福祉年金を受けている方は、年に一度、所得状況届（所得や家族の状況）とあわせて、国民年金証書を提出することになっています。

所得状況届は、受給者本人、配偶者、扶養義務者の昭和六十二年中の所得等の状況を審査して今後一年間の福祉年金が受けられるかどうかを決めるもので、提出された証書に支給される額を記入して受給者にお返しするものです。

国民年金

証書の提出が遅れますと十一月支給分の福祉年金が受けられないことがありますので、ご注意ください。

なお、役場では、前年の届出をもとに所得等の状況を把握する準備をしておりますので、扶

養義務者等が前年と変わっている場合は、年金証書を提出する際に必ず申し出てください。

また、役場では、別途日程を定めて各部落を巡回し、国民年金証書の回収を行いますので、必ず八月分の年金を受け取ってから提出してください。



必ず加入！
忘れず納付を

高齢化社会が急速に進み、人生八十年時代の到来で年金への関心と期待は高まっています

あなたの老後の生活設計は大丈夫ですか？

国民年金は老後の生活設計の柱であることはもちろんですが不慮の事故に対する保障としては障害基礎年金、遺族基礎年金などがあります。

厚生年金、共済組合に加入している人を除き、二十歳以上六十歳未満の人は国民年金に必ず加入の手続きをしましょう。

なお、国民年金に加入していても保険料を納めていまいと年金が受けられないこともあり、毎月、忘れずに保険料を納めましょう。

いざというとき困ることがないよう自分の年金権を確実に！手続きは、役場年金係で行ってください。



早いほどよい
国民年金の加入

税のしるべ

退職金と税

退職金には、所得税と住民税がかかり、通常、退職金の支給を受けるときにそれぞれの税金が源泉徴収されます。

この退職金は、長い間の勤労の対価であり、また退職後の生活のためにも大切なものですから、これらを考慮して

所得税や住民税は他の所得と分離して課税されるなど、他の所得より軽い負担で済むように配慮されています。

▽退職所得及び税額の計算

退職金の額から退職所得控除額を差し引いた残額の二分の一が退職所得の金額です。

▽退職所得控除額

退職所得控除額は、退職した方の勤続年数に応じて次のようになります。

一、勤続年数が二十年以下のとき

二十五万円×勤続年数

ただし、この額が五十万円未満のときは五十万円となります。

二、勤続年数が二十年を超えるとき

五百万円五十万円×（勤続年数－二十年）

今月の納税は

道町 民税(第二期)
固定資産税(第二期)
国民年金保険料

(毎月末日)です

～8月31日～

忘れずに納めましょう

まちの話題

佐呂間商工会

婦人部

創立二十周年

七月三日、佐呂間地域コミュニティセンターにおいて佐呂間町商工会婦人部の創立二十周年を祝う記念式典と講演会が開催されました。

商工会婦人部は昭和四十四年に商工に従事する婦人が中心となり結成されたもので、現在まで各種研修活動、新入学児童等への交通安全鈴の寄贈など幅広い活動を行っています。



記念式典では、これまでの功績と尽力に対し、今井美代子さん、佐々木リツさんに感謝状と記念品を贈呈するとともに、二十周年記念事業の一環として、コミュニティセンター用の屋内時計が町に進呈されました。

また、当日二十年間の歩みを綴った記念誌「蝸牛」が出席者に配られ、婦人部活動にかかわった人達が感慨深く目を通していました。

式典に続いて記念講演が行われ、講師に札幌の株式会社北欧代表取締役社長の斉藤武吉氏を迎え「新しい時代の企業のあり方」と題した講演に出席者は時間の経つのも忘れて聞き入っていました。

'88サロマ湖百キロマラソン

日本でもほかに例のない長距離マラソン「88サロマ湖百キロマラソン」が七月三日、湧別、佐呂間、常呂の三町を通るコースで行われました。

この日は、マラソン日和というには少々暑すぎ、道路の照返しを受け各給水所では頭から水を浴びる人や、横になる人が続出しましたが、全国各地より集まった三百七十名余の男女ラン



50kmの部スタート地点

ナーは沿道の声援を受け、サロマ湖を背景に健脚を競い合いました。

また、併せて五十キロマラソンが富武士、華苑前をスタート地点として行われ、本町の参加者を含む七十名余の選手が、青空と緑の広がるコースに挑みま

'88インターナショナルオホーツクサイクリング

サイクリング

88インターナショナルオホーツクサイクリングが七月九日、十日の二日間にわたり行われ約千七百人の参加者が、雄大なオホーツク海とサロマ湖を背景に雄武町から斜里町までの二百キ



ロのコースに銀輪を連ねましたオホーツク街道の名称で親しまれている国道二三八号線をひた走るサイクリストも、若里から坂道の多い海岸線に入って少々バテぎみ、自転車を下りて押す人、後の人に道を譲りマイペースで走りつづける人と、それぞれの思いを胸に秘めて一路ゴールを目指していました。

また、本町は第二チェックポイントとなっており、キムアネツプ岬の会場には、次から次にサイクリスト達が到着し、まだまだ余力のある人、疲れきった横になっている人など千差万別でしたが、係の人から差出される飲物に喉を潤し元気よく一日目のゴールになっていた常呂町へ向っていきました。

町政日誌

- | | |
|------|------------------------|
| 7月3日 | サロマ湖百kmマラソン大会 |
| 〃 | 佐呂間町商工会婦人部創立二十周年記念式典 |
| 9日 | 88インターナショナルオホーツクサイクリング |
| 11日 | 選挙管理委員会例月出納検査 |
| 14日 | 林産協同組合通常総会 |
| 24日 | サロマ湖畔遊歩道開通式 |
| 25日 | 農業委員会 |
| 〃 | 第三回農作物作況調査 |
| 27日 | 森林組合通常総会 |
| 29日 | 佐呂間町納税貯畜組合長会議 |
| 〃 | 町民運動会実行委員会 |
| 30日 | 第十七回サロマ湖観光まつり |



『森と湖にしたいむ旬間』

「サロマ湖畔遊歩道開通」 知来遊歩道山開き」

七月二十四日、浪速地区佐呂間湖畔自然休養林内において、森と湖にしたいむ旬間の記念行事として「森と湖のふれあいウォッチング」が開催され、親子連れの方など二百人の人が、この日開通した「サロマ湖畔遊歩道」での散策を楽しみました。

また、同日知来小学校裏山において、父兄の方の労力により完成した「知来遊歩道」の山開きが行われ、丸瀬布町昆虫同好

会長谷口教高氏を招いての「ホタルの話」を聞く会」では、ホタルの育てかたなど興味深い話に、児童や一般の方も真陰に聞き入っていました。

この山開きのお祝いに、昆虫同好会からホタルの幼虫、成虫、トノサマバッタなどがプレゼントされました。同校では今後この幼虫を育て遊歩道内にホタルの里を作ろうと張り切っています。



▶サロマ湖畔遊歩道開通式



▶ホタルの話を聞く会

「ご存知ですか！ 福祉医療制度」

各福祉医療制度は、各種健康保険に加入している方の、保険診療における医療費の一部を給付することにより、保健の向上と住民福祉の増進を図ることを目的として行われており、次のいずれかに該当する方が対象となります。

（一）「重度心身障害者医療とは

（二）「身体障害の場合」

身体障害者手帳をお持ちで、一級か二級に該当する方。

（三）「精神薄弱の場合」

療育手帳の障害程度が「A」の方、又は障害の程度が「重度」と判定された方。

（四）「母子家庭等医療とは

（一）「母」については、配偶者がなく、二十歳未満の児童を扶養しているか、十八歳未満の児童を監護している方。

（二）「子」については、十八歳未満で母に扶養されている方か両親の死亡、行方不明等により他の家庭で扶養されている方。

乳幼児医療とは
入院は六歳未満まで、通院は一歳未満までが対象となります
歯科を除きます。

老人医療（道老）とは

六十五歳から六十九歳までの方で次の要件に該当する方。
（一）六か月以上ひとり暮らしをしている方。

（二）老人夫婦世帯（配偶者が六十歳以上）で、子（重度障害者婚姻により別居している女子生死不明者等は除きます）のいない方。

なお、所得制限があります。

老人保健法による医療とは
七十歳（一級から三級程度の身体障害者の方は六十五歳）の誕生日の翌月（一日生まれの方はその月）から対象となります

※福祉医療制度は、受給者証の交付を受けなければ医療費の給付を受けることができませんので、健康保険証、印鑑等をご持参のうえ申請してください。また次のような時は必ず届出をしてください。

- 他の市町村へ転出したとき
 - 死亡したとき
 - 健康保険の加入者でなくなつたとき
 - 加入している健康保険が変わつたとき
- 詳しくは、民生課保健衛生係へおたずねください

密漁は絶対にやめましょう

サロマ湖内でのホタテ、ウニ、カキ等の採捕は禁じられております。

昭和63年9月1日現在 選挙人名簿縦覧について

☆縦覧期間 自 昭和63年9月3日
至 昭和63年9月7日
☆縦覧場所 佐呂間町選挙管理委員会（役場内）

お知らせ

町や関係機関からの
お知らせ、行事の案
内をのせています。

運転免許証

更新時講習会

▽日時 九月五日(月)
午後六時から

▽場所 町民センター集会室

※講習は、有効期限(誕生日)の一年前から受講できます。

更新手続きは、有効期限の一月前からです。

なお、受講される方は、免許証、筆記用具をご持参ください

(交通安全協会佐呂間支部)

クマに注意を

最近町内では、栃木、共立、川西地区で例年より早い時期にクマが出没しております。

クマによる危険を未然に防ぐため、山に入る時にはクマの出没について地元の住民に情報等を聞き、細心の注意をはらうと

ともに、クマを発見したり、足跡を確認した時は必ず役場や警察へ連絡してください。

(財政課林務係)

昭和六十四年度 網走支庁管内町村 職員採用資格試験 の実施について

網走支庁管内の町村一般事務職の資格試験が次の要領で実施されます。

▽受験資格

(1)大学卒 昭和三十六年四月二日から昭和四十二年四月一日までに生れた者

(2)高校卒(短大、専門学校卒を含む) 昭和三十七年四月二日から昭和四十六年四月一日までに生れた者

▽試験の期日、場所

第一次試験、昭和六十三年九月二十五日、網走向陽高校及び遠軽家政高校の二か所です

▽受験手続及び受付期間

(1)申込書は役場総務課受付に申し出て下さい

(2)受付期間は八月十日から八月二十五日までです

▽申込書送付先

網走市北七条西三丁目網走総合庁舎内

網走支庁管内町村会
組 〇一五二一四四一六四七二

建設業法改正に 伴う説明会開催

▽説明内容

- (一)新経営事項審査制度について
- (二)監理技術者制度について
- (三)特定建設業の許可要件の改正について
- (四)その他

▽日時

昭和六十三年八月二十四日(水)
十三時三十分～十六時三十分

▽場所

網走市南六条西一丁目
網走市民会館大ホール

▽問い合わせ先

網走市北七条西三丁目
網走支庁経済部建設指導課
〇一五二一四四一七七一
(内線二八三)

▽主催

網走支庁経済部建設指導課
その他

網走管内における説明会は網走市一会場で終わります。

行方不明

相談所開設

道警では、九月を「身元確認強調月間」と定め、行方不明者などを捜すため、行方不明相談所を各地で開設します。

北見方面管内での開設は次のとおりです。

・九月二日 北見警察署

・〇一五七一二四一二五一

・九月五日 遠軽警察署

・〇一五八四一二二〇五

・九月七日 網走警察署

・〇一五二四三一二六七

・九月九日 紋別警察署

・〇一五八二四一二五一

各会場とも午前九時三十分から午後四時まで相談を受け付けています。

なお、相談にこられる方は、捜してほしい人の特徴、血液型などを調べておいてください。

・ところ

遠軽町西町一丁目

・入場料 無料

(遠軽警察署)

道警音楽隊ふれあい コンサート開催

「道警音楽隊ふれあいコンサート」が次の日程により開催されます。

・とき 昭和六十三年八月二十四日

開場 午後五時

開会 午後六時

寄贈

(佐呂間地域コミュニティセンター用時計)

佐呂間町商工会婦人部



この度、佐呂間町商工会婦人部から、同婦人部創立二十周年を記念して、屋内時計二基の寄贈がありました。
この時計は、佐呂間地域コミュニティセンターに設置させていただきます。
たいへんありがとうございます。

社会教育だより

ホタテ養殖 体験してみませんか

自然観察体験学習 参加者募集

佐呂間町にある自然（今回は佐呂間湖）を生かし、体験することによりいろいろ知ってもらう「自然観察体験学習」を開催します。

普段口にしていないホタテ貝がどのように成長していくか、以外と知らない人が多いのではないだろうか。今回は海で働く人などのようにしてホタテ貝を育てているかを実際に稚貝を採苗器から取り出し、次の段階へと進める作業を行います。

さあ早起きをして、すがすがしいサロマ湖に船で出かけようとして、今よりも一まわり遅しくなろう。

期日 九月十一日（日）
時間 朝七時～十時
集合 六時三十分町民センター
対象 小学生
定員 三十名
申込 九月七日（水）まで教育委員会社会教育係へ申込んでください。二一二三五

定員になり次第締切りますのでお早めに申込んでください。

「親子登山」のお知らせ

自然に親しみ、親子のふれあいを深めていただこうと、教育委員会では次により参加者を募集致しますので、多数ご参加下さいますようご案内します。

期日 八月二十一日（日）
山名 斜里岳（一五四五m）
対象 小学四年以上の親子（個人でも可）

集合場所・時間

期日 九月十一日（日）
時間 朝七時～十時
集合 六時三十分町民センター
対象 小学生
定員 三十名
申込 九月七日（水）まで教育委員会社会教育係へ申込んでください。二一二三五

二十分、佐呂間着十八時二十分（予定）
申込 八月十七日までに教育委員会社会教育係まで
その他・本格的な登山ですので運動のしやすい服装で参加して下さい。

・各自おやつ、昼食等を持参して下さい。
・個人で参加する中学生以下の方は、親の参加承諾書を提出下さい。

児童・生徒夏休み作品展開催

九月七日（水）から十一日（日）までの五日間、町民センターにおいて「児童・生徒夏休み作品展」を開催します。

この作品展は、町内の小学校・中学校から夏休み中にチャレン



昨年の作品展風景

ジした工作・絵画・手芸等が集められます。
普段なかなか見ることでできない子供たちの力作を、この機会に是非ご覧ください。

家庭教育講演会

五十名が熱心に

去る七月二十三日、大妻女子大教授昌子武司氏をお招きして開催した家庭教育講演会には、町内外から約五十名が参加、お母さん方は普段の自分の態度と先生の話を比べながら熱心に話を聴いていました。

講演の中で先生は、「教育」の言葉の説明から入り、「教」は教えることであり、知識や技術を伝達する事で、師弟関係にまかされている。「育」は育てることであり、条件を整備し待つことで、親しかできないものである。情操を育てることが大切で、情操とは価値感を持った感情で、人の真、人の善、人が作り出した美に感動する心である。そこには尊敬、信頼、愛があり、それを育てるのは親である。親の「勉強」の言葉が子供の学習意欲をうすれさせる。学習意欲は教えるものではなく育てるものであり、育てることは親がやることである。学習意欲



を高めるには、認めてやることであり、ほめてやるのがやる気に繋がるものである。と説かれていました。

道民スポーツ

本町代表の結果

本年度、本町から道民スポーツ網走夏季遠征地方大会に出場したのは、ソフトボール、女子バレーボールの二種目で、各選手とも全力で戦い、バレーボールでは準優勝に輝きました。結果は次の通りです。

・ソフトボール（会場佐呂間）
一回戦 遠軽町十五〇〇 敗
バレーボール（会場湧別町）
一回戦 丸瀬布町〇一二 勝
準決勝 上湧別町〇一二 勝
決勝 遠軽町二一〇 敗

ぼくとわたしの作品

今月は浜佐呂間中学校のお友だちの作品を紹介します。

春風

中一 野川 友美

一年 野川 友美
どつしりとした書きぶりで、線の質がよく、筆の使い方もしつかりしています。

学校生活

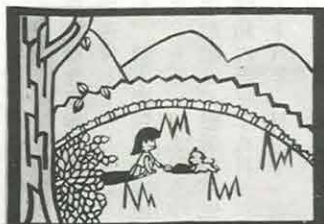
中一 川端 桃子

一年 川端 桃子
それぞれの文字の形、文字の配置がよくできています。



二年 横山 裕司

構図、黒白の割合も適当で、よくまとまった作品になっています。カッターをもっと鋭く使うとよいです。



三年 真如 有菜

曲の雰囲気がよくあらわれています。スパッタリング（色付けの技法）をもう少ししていいいにするとういいます。

フエイス



西 富 田中 武 さん

長 女 淳 子 ちゃん
じゅんこ

昭和六十二年六月十六日生
初めまして、昨年六月に生まれた田中家の長女の淳子です。
生まれた時は、二七二六九

と小柄で、今でも少し細身ですが、とても活発な女の子です。

九か月ぐらいからテーブルに上がり、最近はずいぶんすの一番下の引き出しに入って喜んでいました。

今、一番のお気に入りには、ドレッシングの下とお父さんのギターです。

お父さんの弾くギターも好きですが、普段は横にしているの、その上にながたり寝てみたりして、何回もくりかえしてきます。

公園の散歩も好きで、よく行きます。会ったら皆さん遊んでください。

交 差 点

▶昭和63年交通事故発生状況

(7月末現在)

発生件数	7	(7)
死者数	0	(0)
負傷者数	7	(7)

()内62年同期

▶交通事故死ゼロ800日目標

達成日 昭和64年1月9日
7月末現在 638日です。

▶昭和62年度交通安全標語入選作品

やめようね いつもとびだす わるいくせ
(知来小学校 石井 美和)
気をつけよう 車のかげの おうだんは
(若佐小学校 国井 龍一)
事故ゼロが つくるみんなの 明るい佐呂間
(佐呂間中学校 野口 雅紀)

第 10 回

町民大運動会

8月28日

(当日雨天のときは9月4日に順延)



戦後、ソ連又はモンゴルの地域に

おいて強制抑留された皆様へ

このたび、平和祈念事業特別基金等に関する法律が成立し、同法に基づいて戦後、ソ連又はモンゴルの地域において強制抑留された方で日本に帰還した戦後強制抑留者又はその遺族に慰勞品（書状・銀杯）を贈呈するとともに、これらの方々のうち年金恩給等を受給していない方には、更に慰勞金として十万円（二年償還の記名国債）を支給することになりました。

慰勞品の贈呈及び慰勞金の支給は請求に基づいて行うこととしておりますので、慰勞品・慰勞金の請求をしようとする方は平和祈念事業特別基金から請求

書類を受取り必要な書類を添えて「平和祈念事業特別基金」あて直接送付してください。

なお、請求書類は役場民生課社会係にも置いてあります。

請求期限は、慰勞品、慰勞金とも昭和六十三年八月一日から昭和六十八年三月三十一日までです。

●請求書等の送付先及び問い合わせ先
〒一一二

東京都文京区大塚五―三―十三
平和祈念事業特別基金
業務第二課

電話 〇三―九四五―四七〇三

ご 寄 付

ありがとうございます

▼香典返しを廃して
●社会福祉協議会へ

（亡方正太郎さん）

永代町 谷水トクエさん

（亡母サクエさん）

中 園 原田 寿春さん

（亡兄秋夫さん）

幸 町 戸梶 春芳さん

（亡夫隆吉さん）

西 富 小早川静子さん

（亡夫廣松さん）

宮前町 五十嵐秋江さん

（亡母わかへさん）

西 富 杉原 邦信さん

▼家畜まつりバザー 収益金として

●社会福祉協議会へ

佐 呂 間 町 農 協 婦 人 部
佐 呂 間 町 農 協 婦 人 部 若 妻 部 会

▼二六町内会チャリティービア
パーティー収益金として

●社会福祉協議会へ

二 六 町 内 会
チャリティー野外ビアパーティー収益金として

●社会福祉協議会へ

佐 呂 間 町 商 工 会 青 年 部
佐 呂 間 町 商 工 会 婦 人 部

佐 呂 間 町 商 工 会 R C ク ラ ブ
MOAチャリティービアパーティー収益金として

●社会福祉協議会へ

MOAチャリティー実行委員会

●社会福祉協議会へ

●特別養護老人ホームへ

（寄付） 知 来 石井小五郎さん

宮前町 向井 勇さん

（寄付） 川 西 千葉 安高さん

（寄付） 西 富 安藤 ヨシさん

赤 玉 薬 局

佐 呂 間 カ ラ オ ケ 同 好 会

（慰問）

食中毒予防月間

7月15日～ 9月15日

清潔、迅速、冷却又は加熱
の三原則を守りましょう!!

私たちのまち

(前月比)
人 口 8,259 (+15)
男 3,976 (+9)
女 4,283 (+6)
世帯数 2,567 (-1)
6月30日現在

佐 呂 間 カ ラ オ ケ 同 好 会
（奉仕） 佐 呂 間 日 赤 奉 仕 団
町立図書館へ
北海 道 立 図 書 館
根室市博物館開設準備室
美 幌 農 業 館
釧 路 地 方 裁 判 所
日本電信電話株式会社

さわやか君

西村 宗

